

## 令和7年度 道徳教育 全体計画

学校番号	86	池田工業 高等学校	全 課程	工業 科
------	----	-----------	------	------

学校教育目標		道徳教育の重点目標	
自らの力で問題を解決する実践力と地域に貢献できる創造力豊かな人づくりを目指す		1 本校生としての自覚を持ち、諸活動を通して、主体的な行動力を身につける。 2 ものづくり教育を通して、社会の一員として自覚と責任ある行動がとれる資質、能力を養う。 3 自他の命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4 一人ひとりの生徒が学校生活を安心して営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。	
重点目標			
1 生徒一人ひとりの人権を尊重し、いじめのない安全で安心な学校づくりに向けた取り組みの充実を図る 2 各教科の指導、進路学習や就業体験等を通して、自己実現に向けたキャリア教育の充実を図る 3 基礎知識の定着、資格取得、生徒会や部活動などの指導の充実を図る 4 長期休業や放課後などに学習支援を行い、教科指導の充実を図る 5 学校評価、授業評価のアンケート結果を生かし、授業改善と授業力の向上を図る			

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等		各教科
				仲間とともに協力し合う活動の中で、他者の考え方や思いを尊重し、自ら進んで行動する態度を身につける。 ○情報学習(SNS等の利用法) ○人権学習(いじめや差別について) ○ソーシャルスキルトレーニング	より自律的な行動により認め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方 ○文化祭	
1年	学校内外での諸活動を通して、勤労観、職業観を育成し、工業人としての基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	生涯にわたるキャリア形成に必要な基礎的・汎用的能力を身につけ、キャリア意識を高める活動に取り組む。 ○キャリアガイダンス ○進路講話、学科選択 ○就業体験	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者の考え方や思いを尊重し、自ら進んで行動する態度を身につける。 ○情報学習(SNS等の利用法) ○人権学習(いじめや差別について) ○ソーシャルスキルトレーニング	より自律的な行動により認め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方 ○文化祭	より自律的な行動により認め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方 ○文化祭	国語 地理歴史 公民 数学 理科 保健体育 芸術 外国語 家庭 情報 総合的な探究の時間
2年	主体的に行動する態度を養い、よりよい社会を創造する工業人としての自覚を高め、他者と協働する態度と行動を身に付ける。	選択した専門科において、専門知識の基礎を身につけ、具体的な進路実現に向けた学びに取り組む。 ○企業説明会、企業見学 ○進路講話、卒業生講演会 ○進路別科目選択	校内の諸活動を中心としての自覚を持つ、より良い集団づくりに向けて主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する。○平和学習(修学旅行事前学習) ○人権学習(いじめや差別について)	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する。○平和学習(修学旅行事前学習) ○人権学習(いじめや差別について)	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する。○平和学習(修学旅行事前学習) ○人権学習(いじめや差別について)	言語を適切に表現・理解する能力を磨き、伝え合う力を高めるとともに思考力を深め、想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。 現代の諸問題との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方についての理解や判断する力を育む。 持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度と多様な考え方があることを理解する心を育む。 數学的な考え方を通して、物事を客観的に捉え、他者を尊重し冷静に判断する力、自ら問題を解決する力、自由で伸びやかな感性を養う。 自然の事物・現象を探究する活動を行う中で、他者と協力し、個性を尊重し、真理を大切にしようとする態度を育成し、道徳的判断力を養う。 体育や保健の見方・考え方を働きかせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。 芸術における見方・考え方を働きかせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。 外国语の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国语を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 生活の営みにかかる事柄に关心を持ち、他者と協力しながら学ぶ。家庭や社会の一員として人間らしい生き方を考える態度を育む。 情報に関する科学的な見方・考え方を働きかせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身に付ける。 探究の見方・考え方を働きかせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。
3年	現代社会が抱えている諸課題に対し、問題意識を持ち、主体的に解決していくこうとする資質・能力を育成し、工業人としての規範意識や倫理観を身につける。	進路実現に向けて必要な力を身につけ、自分の能力、適正にあつた進路を選択し、多様な進路希望の実現のために学びあう態度を養う。 ○課題研究 ○デュアルシステム研修 ○進路探求	社会の構成者としての自覚をもち、学校や地域社会の諸課題を積極的に解決していく態度を養う。また、主体的、意欲的に社会参画していく態度を養う。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動	

家庭・地域との連携	・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育てる。 ・ものづくりを通して、様々な形で地域との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。
-----------	---